

# 広島県立吉田高等学校



続いて、広島県立吉田高等学校の取組を紹介します。



# 吉田



吉田高校は、安芸高田市吉田町にある学校です。明治40年に開校した高田農学校と大正8年に開校した吉田女子技芸学校を前身とし、令和4年度で創立116年目を迎えた歴史のある学校です。



# 探究科

Integrated academics course



## アグリビジネス科



アグリビジネス科  
学習指導

1・2年生では農業に関わる知識ならびに  
生産・加工・流通・販売の基礎を学び、  
3年生ではさらに専門性を深めた学習を展開します。

「探究科」は、総合学科です。一人一人の適性や関心に応じた多彩な選択科目が設定されており、学んだ知識・技能を活用し、自らの生き方や社会の課題の克服に向けて協働的に究めていく学習に重点をおいています。「アグリビジネス科」は、農産物の生産・加工・販売に関する知識・技能の習得を目指します。近くには農場があり、果物や野菜の商品開発、デジタル機器を活用した農業の研究を通じて、地域産業を支える人材の育成を目指しています。



コロナ禍で学校  
行事に制限！



生徒間の交流  
の場が減少！

吉田高校では、毎年、入学したばかりの生徒の人間関係作りなどをサポートして、充実した学校生活を送ることができるよう、江田島でオリエンテーション合宿を行っていました。しかし、コロナ禍のため中止せざるを得ず、今年度は地元の郡山でフィールドワークを行いました。





フィールドワークでは、まず、公園の落ち葉などを集めたり、ゴミを拾ったりする清掃活動を行いました。



そのあと、展望台に上って、景色を眺めながら、地域の歴史の話を聴きました。自分たちが学ぶ地域のことを改めて振り返ることができるよい機会となりました。





吉田高校では、日常的に地域とのつながりをとても大切にしています。豪雨災害が起きたときには、生徒会が中心となって他の生徒に声をかけ、土砂が流れ込んだ地域の住宅で土砂を撤去するボランティアに取り組みました。



また、アグリビジネス科では、学校の農場で育てたブドウを、豪雨災害で被災した地域の皆さんに配るなど、日頃から地域で自分たちが貢献できることを考え、積極的に取り組んでいます。





安芸高田市市内にある広場には、大きなコンテナが設置され、地域の祭りやイベントの時にステージとして使用されています。このコンテナですが、使われていない時の見た目がさびしいということで、依頼を受けた吉田高校の美術部がこのコンテナに巨大な壁画を描くことになりました。地域の様々な人々が集う場所なので、誰が見ても心安らぐような壁画にしたいと考えました。





まず全面に背景を塗ります。



次に絵を描いていきます。



いろいろな角度から何度もチェックします。



大きいので分担して作業を進めます。





完成しました！今後もこの広場とステージで多くのイベントが行われ，地域の皆さんの交流が一層活発になることでしょう。





**ご清聴ありがとうございました。**

これからも、吉田高校は地域のために様々なことに取り組み、地域に貢献していきたいとのことです。以上で、吉田高校の取組の紹介を終わります。ご清聴、ありがとうございました。